

先進的林業機械を活用した作業システム現地検討会

フェラバンチャザウルスロボを活用した 効率的な森林作業道の開設

木曾森林組合では、「平成24年度先進的林業機械緊急実証・普及事業」によりスタビライザー機能付フェラバンチャザウルスロボを導入し、効率的な森林作業道の開設に取り組んでいます。

本現地検討会では、フェラバンチャザウルスロボを活用した効率的な森林作業道の開設を検討するため、導入機械のデモンストレーションと作業システムの生産性やスタビライザー機能に関する調査結果などを講演会形式にて報告いたします。ふるってご参加ください。

■とき：平成25年11月29日(金) 9:30～15:30

※【午前の部】にご参加の方は、午前9時30分までに
木曾町開田母子健康センターにご参集ください。

※駐車場が手狭なため付近の駐車場へ移動して頂く
事があります。

係員の指示に従ってください。

■プログラムおよび会場

【午前の部】

導入機械のデモンストレーション:

間伐事業地(木曾町開田高原 新高国有林)

※各自、ヘルメット、長靴、雨具等のご用意を
お願いいたします。

【午後の部】

講演会:

木曾町開田母子健康センター 会議室
(〒397-0302 木曾郡木曾町開田高原)

■参加費：無料

【主催】木曾森林組合

【共催】中部森林管理局
長野県木曾地方事務所
木曾町

【後援】株式会社自然産業研究所

【開催協力】松本システムエンジニアリング株式会社
住友建機販売株式会社
パークス甲信越株式会社

この催しは、「平成24年度先進的林業機械緊急実証・普及事業」(林野庁補助事業/全国事務局:株式会社自然産業研究所)の助成を得て実施しています。

■フェラバンチャザウルスロボ

【型式】MSE-45GZX

【メーカー】松本システム

エンジニアリング

■ベースマシン

【型式】SH135X-6

【メーカー】住友建機



【導入機械のポイント】

・路網開設時の掘削作業、グラブ作業に加えて
支障木の伐倒作業も1台で行える

■スタビライザー機能

【型式】MSE-STB45-S

【メーカー】松本システムエンジニアリング



【導入機械のポイント】

・傾斜地での安定的な作業環境の確保が出来る

